



SENDAI
INTERNATIONAL
MUSIC
COMPETITION

第4回 仙台国際音楽コンクールニュース
ヴァイオリン部門 2010年5月22日(土) ~ 2010年6月6日(日)
ピアノ部門 2010年6月13日(日) ~ 2010年6月27日(日)

CONCERTO

発行：第4回仙台国際音楽コンクール(SIMC)ボランティア広報宣伝サポート
問合せ：仙台市市民文化事業団コンクール推進課(仙台国際音楽コンクール事務局)
Tel：022-727-1872 / e-mail：info@simc.jp / URL：http://www.simc.jp/

2009.5.22

Vol.4-3

一 仙台フィルの常任指揮者として4年目を迎えられますが、今のご心境をお聞かせください。

仙台フィルハーモニー管弦楽団との関係が培われて、強い信頼関係が築けてきたと思います。そして、今日のコンサートがそれを示してくれていると思います。

一 今年の仙台フィル定期演奏会での抱負もお聞かせください。

私が最も心を砕いていることは、レパートリーを充実させてお客様とオーケストラとの関係を深める、そして、多くの方にコンサートに来場していただき、オーケストラの成功を確実にすることで、将来、私達がより大きなホールでの演奏や数多くのツアーを行うことが出来るようにすることです。

一言で言えば、そうした日々の努力を継続することが大切だと考えています。

一 パリ、ボストン、カナダ、東京、仙台など多くの地での演奏活動の中で、それぞれの思い出や印象をお聞かせください。

この質問に対しては相当のスペースが必要になりそうですね。これに答えるには、私が数多くの場所を渡り歩くことよりも、いくつかの場所に腰を据えてオーケストラと深い関係性を築くことが重要だと感じているということをお伝えしなければなりませんね。そしてそれは、ここ10年間の私の指揮者としての基本姿勢でもあります。

一 一昨年、初めて仙台国際音楽コンクールの指揮をされたときの印象をお聞かせください。

このコンクールは世界的に高い知名度がありますね。もしかすると仙台の皆さんよりも私の方が実感しているかもしれません。というのも、海外で「私は仙台で指揮者をしている。」と言うと、若いソリストは「ああ、あのコンクールがある街ですね!」とってくれるのです。このように広く名前が知られていることを目の当たりにして大変驚かされています。

また、若いソリストがセミファイナルとファイナルの2つのラウンドで仙台フィルハーモニー管弦楽団のような質の高いオーケストラと共演できるということも特別なことです。そして、コンチェルト(協奏曲)で競い合うのというのは大変珍しい特徴です。

一 お嬢さんが来仙されたとお聞きしましたが……。ご家族のことなどお聞かせくださいませか。

私には娘の上に息子も一人います。彼は数年前に仙台に来ましたが、日本語を学んでいましたので彼にとって日本語を学ぶ良い機会になりました。娘についても同様です、彼女は第3の言

仙台フィルハーモニー管弦楽団 常任指揮者 パスカル・ヴェロ氏に聞く

語として日本語学習を続けていますので来仙したことは素晴らしいモチベーションとなり、大きな進歩がありました。

彼らは日本を愛しています。そして、私達家族は日本が大好きです。

一 第4回仙台国際音楽コンクールについて、仙台市民へのメッセージをお願いします。

素晴らしい才能ある人々の演奏を絶対に聴きにきて欲しいです。また、このコン

クールがこんなに多くのボランティアに支えられていることや、仙台で広く周知されていること自体が驚くべきことですし、大変素晴らしい事だと思います。

また、新しいソリストを発掘し、新しい才能に光を当てるコンクールという機会が設けられていることは大変喜ばしいことだと思います。そして、是非、興味をもっていただきたいです。

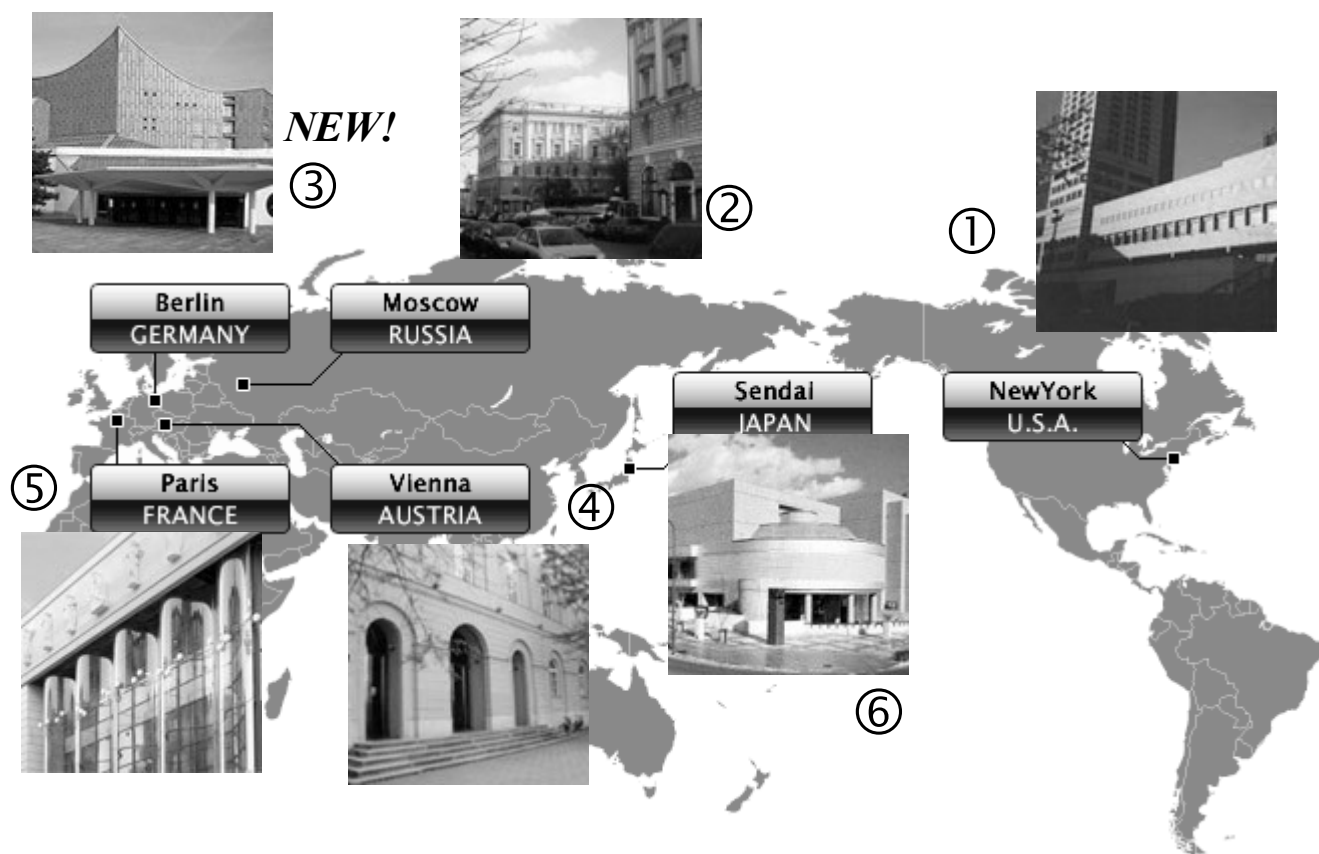
また、日本のソリストが海外の才能溢れる演奏家たちと競い合う場があることは大変重要なことだと考えています。そして、若い演奏家が国内でその腕を磨くことができる絶好の機会でもあります。

最後に、仙台国際音楽コンクール出身者の松山冨花さん、津田裕也さん、長尾春花さんなどの若い演奏家たちが仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演している事がコンクールの成功を証明しています。

※仙台フィル定期演奏会直後の貴重な時間を割いてインタビューに応じていただきました。フランス語通訳を介した慣れないインタビューにも関わらず、時に笑顔を交えて丁寧に答えてくださいました。ありがとうございました。



♪ 第4回仙台国際音楽コンクール オーディション会場 ♪



コンクール出場者を決定するため、予備審査(書類及び演奏音源)通過者に対して、下記の日程でオーディションが行われます。第4回のオーディション開催都市には新たにベルリンが加わりました。

	都市名(開催国) 会場名	ヴァイオリン部門	ピアノ部門
①	ニューヨーク(アメリカ) ジュリアード音楽院/ポール・リサイタルホール	2010年1月7日	2010年1月8日
②	モスクワ(ロシア) モスクワ音楽院/ラフマニノフホール	2010年1月11日	2010年1月12日
③	ベルリン(ドイツ) NEW! ベルリン・フィルハーモニー/ヘルマン・ヴォルフホール	2010年1月14日	2010年1月15日
④	ウィーン(オーストリア) ウィーン国立音楽演劇大学/オーケストラ スタジオ	2010年1月16日	2010年1月17日
⑤	パリ(フランス) モーリス・ラヴェル音楽院/ラヴェル・ホール	2010年1月18日	2010年1月19日
⑥	仙台市(日本) 仙台市青年文化センター/コンサートホール	2010年1月30・31日	2010年1月24・25日

※会場は変更になる可能性があります

♪ ベルリンってどんなところ？

今回オーディション開催地に加わったベルリンを紹介しよう。ベルリンはドイツ北東部(北緯52度30分、東経13度22分)にあるドイツ共和国の首都で、面積約890km²、人口約340万人の都市である。

【歴史】 ベルリンという名が歴史的な文書に登場したのは、1244年で、18世紀初めにプロイセン王国の都となった。しかし、実質的に発展したのは1871年にドイツ帝国が成立し、プロイセン国王が皇帝となってからである。そして鉄血宰相ビスマルクの外交手腕と、オーストリア・ハンガリー帝国の凋落により、ベルリンはヨーロッパにおける国際政治の中心となった。第1次世界大戦によりドイツ帝国が崩壊すると、ベルリンはワイマール共和国の首都となり、ヨーロッパの芸術・文化の中心として栄えた。しかし、1933年のナチスの政権奪取は第2次世界大戦を招くこととなり、1945年ベルリンはドイツ最後の戦場となって徹底的に破壊された。

戦後ベルリンの周辺地域はロシアの占領下に入ったが、ベルリンは周辺地域とは別に米、英、仏、露の4ヶ国により分割占領され、西側3ヶ国の占領地域は飛び地西ベルリンとなった。1949年東西ドイツが分裂して独立すると、東ベルリンはドイツ民主共和国の首都となり、西ベルリンは西ドイツ領となった。そして東西ドイツの国境は封鎖されたが、東西ベルリンでは往来が自由だったため、西ドイツに脱出する人が続出し、これを防ぐため1961年に東ドイツ政府は東西ベルリンの境界線上に「ベルリンの壁」を建設した。しかし冷戦の終結により、1989年11月東ドイツ政府は境界線を解放し、「ベルリンの壁」は崩壊した。なお、「ベルリンの壁」の一部は今日も保存され、主要な観光スポットとなっている。1990年東西ドイツは統一され、1991年にベルリンが首都と定められた後、旧

東ベルリン地区を中心にインフラの整備や再開発、首都機能の移転が進捗して今日に至っている。

【文化】 ベルリンはウィーンと並ぶクラシック音楽の中心都市で、ベルリン国立歌劇場、ベルリンドイツオペラ、ベルリンコーミッシェオーパーの3つの歌劇場と、世界最高峰といわれるベルリンフィルハーモニー管弦楽団をはじめ、ベルリンドイツ交響楽団、ベルリンコンツェルトハウス管弦楽団、ベルリン放送交響楽団、ベルリン交響楽団の5つの主要なオーケストラを有している。また、世界遺産の博物館の島があり、近年ベルリン国際映画祭の開催地としても有名である。

【ベルリン・フィルハーモニー】 ベルリンのシンボルとされるブランデンブルグ門(プロイセン王国の凱旋門)の南約500mのところにはポツダム広場がある。今回、オーディションが予定されているベルリン・フィルハーモニーは、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団の本拠地としてポツダム広場の西側の地区に1963年に完成した斬新なコンサートホール(設計者：ハンス・シャウロン)である。大晦日のジルベスターコンサートのTV放映で知られるとおり、中央にステージを配置し、四方から客席が取り囲むアリーナ形式のホールの出発点となり、音響の良さには定評がある。87年に室内楽ホールが併設された。客席数はフィルハーモニーホール2,440、室内楽ホール1,180である。



ベルリン・フィルハーモニー外観

<参考文献>

「ベルリン」、「ベルリン・フィルハーモニー」『フリー百科事典 ウィキペディア日本語版』



【カフェ モーツァルト アトリエ】 <クラシック音楽が流れるお店 No.1 >

大人のかくれ家なんていったら言いすぎかしら？



仙台市の中心部にありながら、眼下に流れる広瀬川を見、遠くに経ヶ峰を望み、晴れた日のティータイムを過ごすには最高の場所。

入り口を開けて階段を降りると、店内には個性豊かなテーブルセット。見渡すと同じ物はありません。お好みの椅子を見つけて腰を下ろし、傍にあるひざ掛けをかけて外を見る。

サンデッキには大小6つほどのテーブルと椅子。ちょうど良い位の広さの庭には、クリスマスローズやカンパニュラが咲き、遠慮がちに蕨も顔を出していました。

庭の下を流れる広瀬川のせせらぎを聞きながら、鶯の声を聞き、冷たいザルツブルガーココアを飲む。川の音も鳥のさえずりも自然からの音の



贈り物。

モーツァルトという名前だがモーツァルトの音楽だけが流れているわけじゃない。今日は、バロックが心地よい音量で流れ会話の邪魔をしない。

好きな椅子に座り、ゆっくりと自分の時間を過ごす……そこはまるで我が家の居間のように。

店内ではクラシックなどの演奏会も催される。

この3月にはコンクール出場者の根津理恵子さんと仙台フィル首席チェロ奏者原田哲男さんのアットホームなコンサートも開催されました。



ボランティアプロジェクトVol. 11 「ティータイムコンサート・ロシアのいぶき」 出演

イリヤ・オフチニコフさん(ロシア)

ー 今回のティータイムコンサートプログラムの選択は
ベートーヴェンはピアノが現在の形(グランドピアノ)になっ
た時代の作曲家ということでセレクトしました。

チャイコフスキーはロシアの作曲家で日本の方にも親しまれ
ているので、今の季節にふさわしい曲から選択しました。

また、ラフマニノフはピアニストとしても有名で、チャイコフ
スキーとも師弟(親交があった)というつながりで構成しました。

ー サロンコンサートでの感想を

小さなホールでの演奏は聴衆との距離が近いのでコンクール
とは違う緊張感がありますね。

ー 仙台を訪れて印象に残ったことは

ロシアに比べてすごく近代的で進んでいるのに緑が豊かです
ね。前回、台原森林公園の池の周辺や池の中の飛び石を歩いたこ
となどを思い出します。

ー これからの活動や目標は

11月に東京で演奏の予定があり、又いろいろな場所でのコン

サートやコンクールにもトライして
みたいですね。

ー 今日ご一緒の奥さまとの出会いは

5年前に大学で出会いました。そして彼女はヴァイオリニストなので仙
台の第4回コンクールに出場するこ
とを考えています。自分はトライし
ませんが、来年彼女が仙台に来るこ
とができれば一緒に来仙し、是非、も
う一度皆さんの前で演奏の機会が持
てるとうれしいですね。



ー イリヤさんは第3回(07年)仙台国
際音楽コンクールピアノ部門で入賞。

大輪のバラの花を思わせる奥さまとの共演が仙台で実現できる
といいですね。

<イリヤ・オフチニコフ プロフィール>

1983年モスクワ生まれ。5歳よりピアノを始める。グネーシン
特別音楽学校を卒業後、2001年からモスクワ音楽院にてアレ
クセイ・ナセドキンに師事、2006年に優秀な成績で卒業。2007
年に第3回仙台国際音楽コンクールピアノ部門第4位。現在、モ
スクワ音楽院大学院在籍。

<ボランティアプロジェクトvol.11演奏曲>

- ・ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ No.31 変イ長調 op.110
- ・チャイコフスキー：「四季」より 4,5,6,8月
- ・ラフマニノフ：幻想曲小曲集 op.3 より No.2 前奏曲 嬰ハ短調
10の前奏曲 op.23より No.3,4,5,6,7

仙台国際音楽コンクール
関連イベント

街かどコンサート その4

街かどコンサートは、第4回仙台国際音楽コンクールの開催に向けて、身近な場所で気軽にクラシック音楽を楽しんでいただくためにシリーズで実施するコンサート企画です。

今回は、仙台で音楽を学ぶ小学生から高校生までの若い演奏家によるさまざまな編成でヴァイオリンとピアノの魅力を十分に味わっていただけるプログラムをご用意しました。どこかで聴いたクラシックの名曲集をどうぞお楽しみください。

- 日時：2009年6月21日(日) 開演14:00 (15:00終演予定)
- 会場：東北電力グリーンプラザ アクアホール(電力ビル1F)
- 入場方法：入場無料/申込不要 (会場に直接お越し下さい)
- 主催：仙台国際音楽コンクール組織委員会、仙台市、財団法人仙台市市民文化事業団
- 問い合わせ：(財)仙台市市民文化事業団 コンクール推進課 Tel: 022-727-1872 E-mail: info@simc.jp



障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、
音楽のチカラで心のバリアフリーを目指す音楽祭

とっておきの音楽祭 2009

6/7(日) ストリート演奏 10:30-17:30
フィナーレ 18:00-19:00 (予定)

会場 / 仙台市市民広場(フィナーレ会場にも使用)
定禅寺通り・勾当台公園一番町四丁目商店街
ぶらんどーむ一番町商店街・サンモール一番町商店街
三越定禅寺通り館1Fセンターフォーラム
せんだいメディアテーク1Fオープンスクエア
マークワンビル(仙台PARCO)など22ステージ(予定)

主催 / とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI
共催 / NPO法人オハイエ・プロダクツ

とっておき音楽祭は、2001年に仙台で始まった、障がいのあ
る人もない人も一緒にストリートで演奏し、音楽を通じて「心の
バリアフリー」を目指す音楽祭です。心のバリアだけでなく建物の
バリアも外してしまおうと、ステージは屋外になっています。

県内ばかりだけでなく、東北地方はじめ、関東、中部、中国、九
州から、約200の障がいのある人ない人の団体・バンドが参加
し、音楽のジャンルもバリアフリーでなんでもありとなっています。

この活動成果が認められ、「18年度バリアフリー化推進功労
者表彰 内閣府特命大臣表彰」に引き続き、「第3回日本イベント
大賞」大賞および社会貢献部門賞を受賞いたしました。

とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-9-3-6F
tel/022-265-0980 fax/022-716-5717
info@totteokino-ongakusai.jp
http://totteokino-ongakusai.jp